

2010 年 9 月 24 日

国立大学法人徳島大学長

香川 征 殿

徳島大学教職員労働組合

中央執行委員長 中嶋信

看護師の労働状況改善に向けての看護部との懇談会の申し入れ

拝啓

日々ご清栄のこととお喜び申し上げます。

さて、徳島大学教職員労働組合では看護師の労働環境の改善を目指して取り組みを進めているところです。昨年、全大教が実施したアンケート「7：1 看護以降後の看護現場について」の結果によりますと、健康と疲労に関する「身体的な疲れ」、「精神的な疲れ」、「不安・悩み・ストレス」の 3 項目はいずれも全国との比較から最悪の結果となりました。こうした劣悪な労働環境を存続し、現場の看護師の士気が低下していくことを組合としては容認できません。全国最下位の労働条件から脱出するために、徳島大学はこのアンケート結果を直視し、一刻も早く根本的な対策を実施することが望まれます。

看護部におかれましても、こうした状況を放置することなく病院長、学長に改善提案をご検討のことと思います。組合として改善策を大学に提案したいのですが、その前に看護部と懇談を持ち、安全・安心の医療・看護の実現に向けてどのような方策が可能かについての意見交換の場を持ちたいと思います。

ご多忙のところまことに恐縮ですが、看護部との懇談の場を設けて下さいますようお願い申し上げます。

敬具